

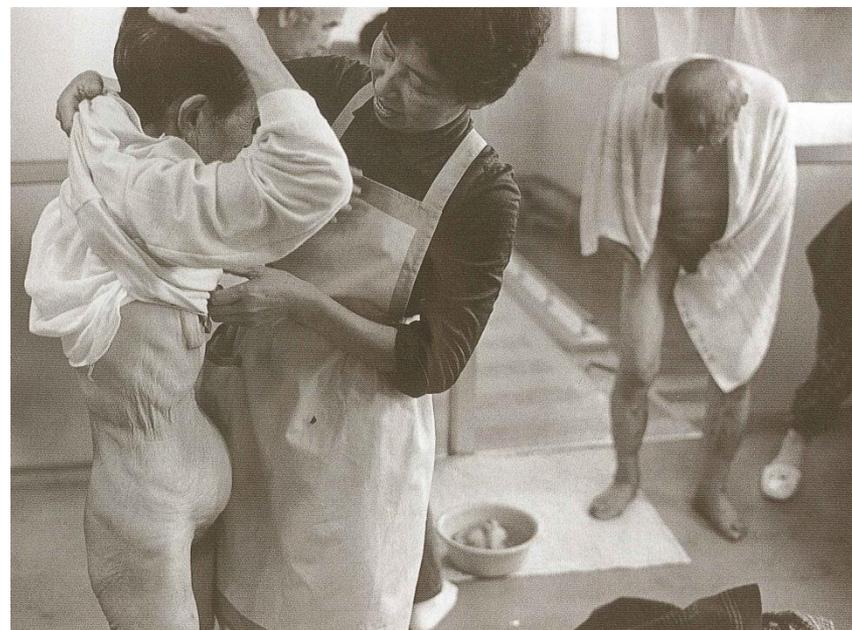
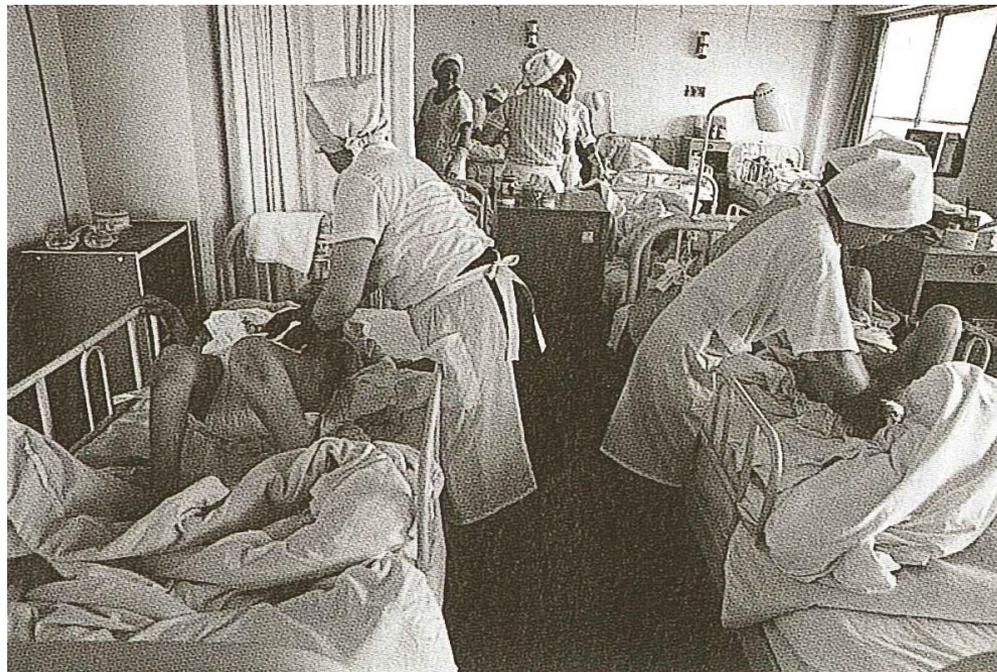
のち
はる

高齢者総合福祉施設アザリアさなだ

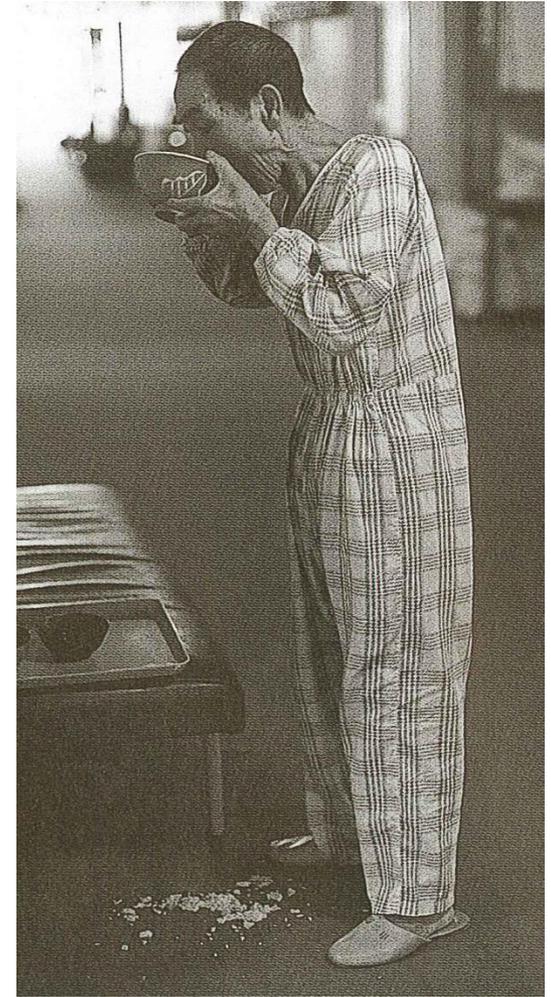
施設長 宮島 渡



『認知症の人の歴史を知っていますか』 宮崎和加子・著 田邊順一・写真 中央法規出版



『認知症の人の歴史を知っていますか』 宮崎和加子・著田邊順一・写真中央法規出版



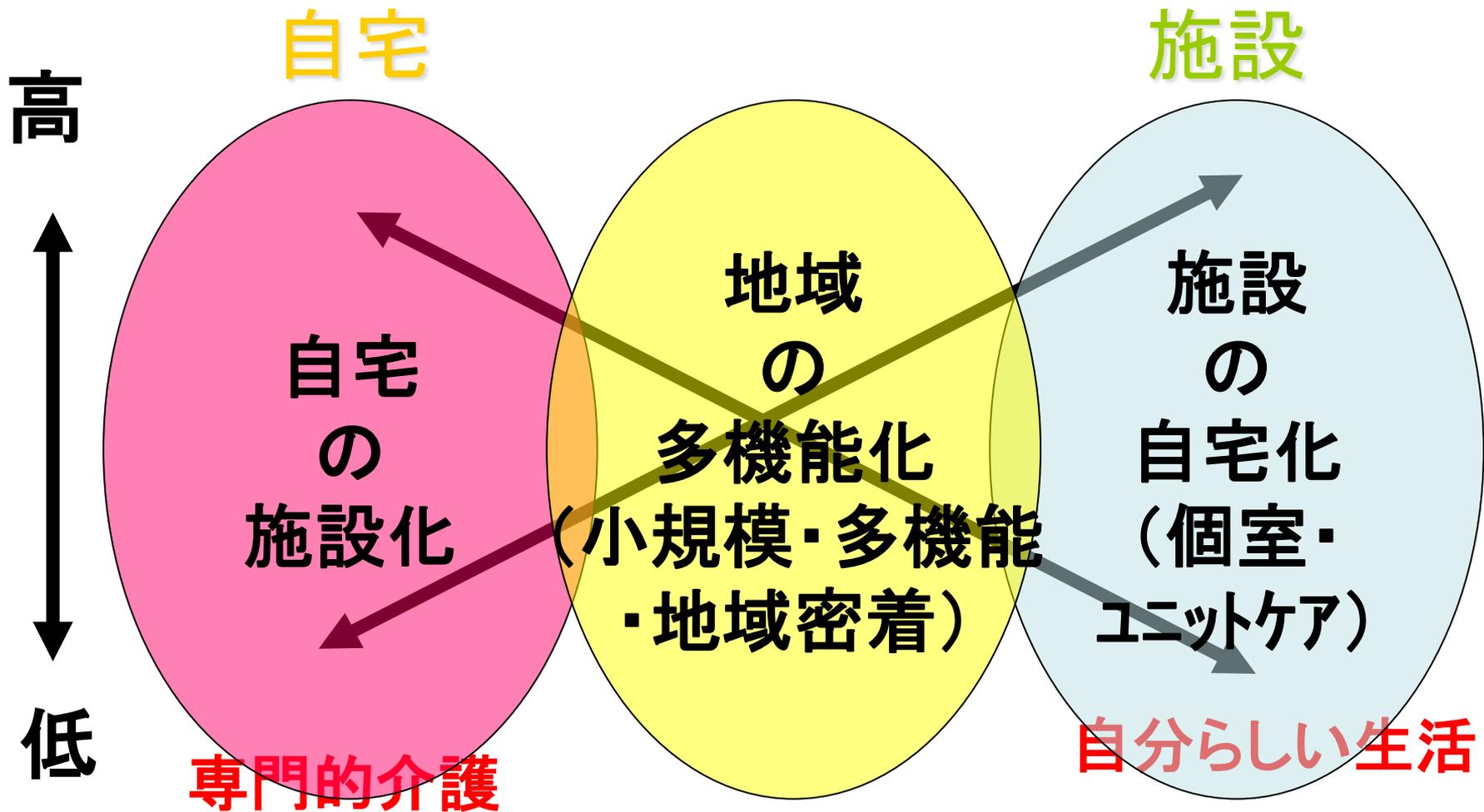
アザレアンさなだの歩み

- 平成 5年度 特養50床 ショート10床 デイB型・E型 配食サービス
- 平成 6年度 サテライトデイ(菅平)
- 平成 7年度 デイB型・15名⇒A型・21名へ 訪問入浴サービス
- 平成 8年度 長野県痴呆性老人先駆的処遇モデル事業
- 平成 9年度 ショート10床⇒20床 逆デイ ホームヘルプ デイ(ホリデイ、時間延長)
- 平成10年度 サテライトデイ(長・本原・傍陽) 訪問看護 GH(曲尾)
- 平成11年度 GH(中原)
- 平成12年度 **介護保険スタート** GH(真田) デイ21名⇒25名
- 平成13年度 デイ25名⇒35名
- 平成14年度 宅老所(戸沢の家・大庭の家)
- 平成15年度 **介護報酬改定** 宅老所(荒井の家)
- 平成16年度 宅老所(南天神の家・菅平の家)
- 平成17年度 宅老所(山口の家・大畑の家)サテライト型居住施設
- 平成18年度 **改正介護保険スタート・介護報酬改定** 宅老所(国分の家)
- 平成19年度 大畑の家小規模多機能居宅介護に転換
- 平成20年度 GH(菅平) 国分の家・南天神小規模多機能型居宅介護に転換
- 平成21年度 ニッセイ財団「高齢社会先駆的事業～地域分散型サテライトケアの展開と新たな地域づくり」
- 平成22年度 地域包括ケア推進事業の実施(三島平、穴沢、入軽井沢、岡保、横沢、角間)
- 平成23年度 地域包括ケア推進事業の実施(上原)
夜間対応型訪問介護、GH曲尾・中原・真田の建替え、認知症対応型通所介護、えん
- 平成24年度 「サロン大庭」
- 平成25年度 GH(下原)、小規模多機能サテライト「新田の家」

その1

**「自分が入りたい施設」を目指す、
から
「家や地域で暮らしたい」への転換**





その2

**「地域で暮らすニーズ」に対して、
施設機能を出前する = 施設機能分
散という発想**



施設

断絶

資源

- ・人
- ・もの
- ・金
- ・情報

機能

- ・専門性
- ・24時間365日
- ・育成
- ・分配

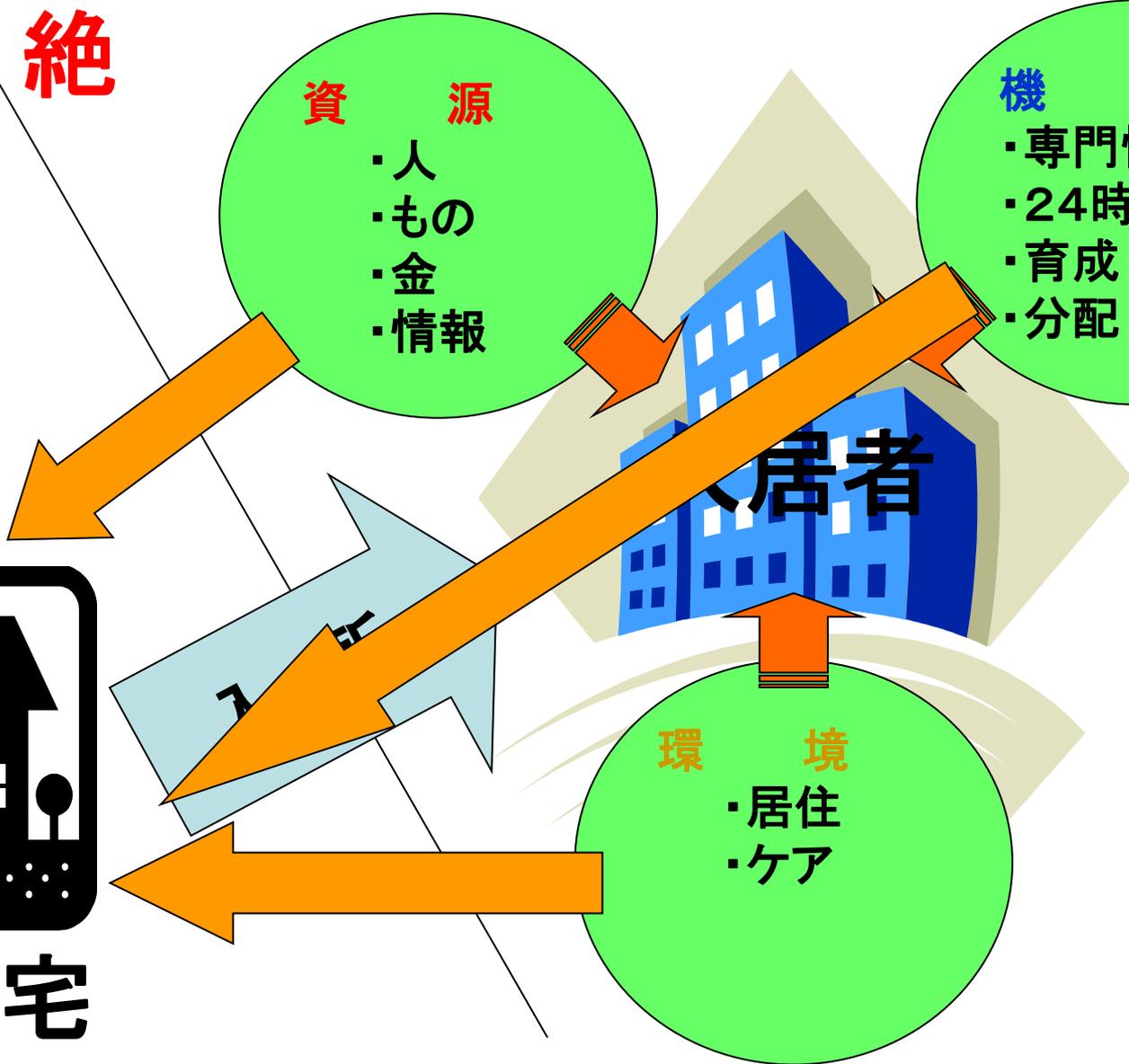
入居者

環境

- ・居住
- ・ケア



自宅



介護と称して生活を奪ってきた我々の反省から、「利用者**に生活を返す**」空間と時間を創った。そこは、「**ユニットケア**」と呼ばれ、生活を通じた利用者、職員との関係に馴染みあったものが生まれた。



認知症高齢者を治療、介護、指導によって変えるのではなく、**適切な環境・関わりを提供する**。それが、これまでとは違う「**専門性**」となる。これまでの、**集団一括型ケア**の施設では認知症ケアは無理だった。

その3

「施設」を中核とした 小学校区単位の地域支援



曲尾グループホーム(定員6名)



中原グループホーム(定員6名)



真田グループホーム(定員5名)



その4

地域に暮らす認知症高齢者を 支える柔軟なサービス



宅幼老所「大庭の家」(平成15年11月1日開所)
通所9名・緊急宿泊・訪問介護



宅幼老所「戸沢の家」(平成15年11月1日開所)
通所12名・緊急宿泊・訪問介護



宅幼老所「荒井の家」(平成16年4月1日開所)
通所9名・緊急宿泊・訪問介護



宅幼老所「南天神の家」(平成16年11月1日開所)
通所12名・緊急宿泊・訪問介護



宅幼老所「菅平の家」(平成17年4月1日開所)
通所12名・緊急宿泊・訪問介護



宅幼老所「山口の家」(平成18年1月1日開所)
通所12名・緊急宿泊・訪問介護



宅幼老所「国分の家」(平成18年7月開所)
通所12名・緊急宿泊・訪問介護



その5

施設の自宅化（個室・ユニット） + サテライト特養に住み替え



現 状

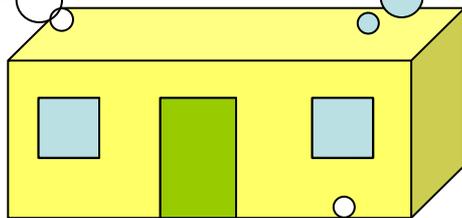
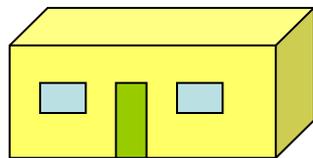
将来展開

定員70人(うちショート20人)

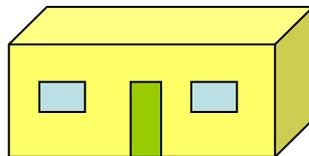
個室 20室
2人部屋 15室
4人部屋 5室

定員46人(うちショート20人)

個室 46室

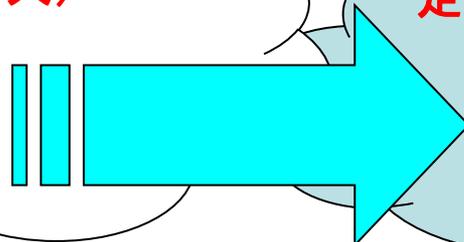
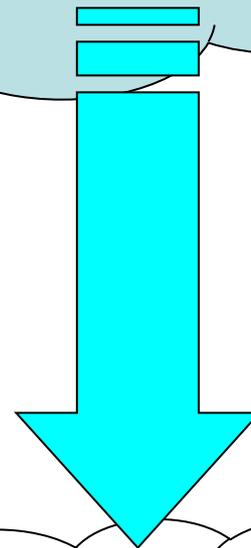


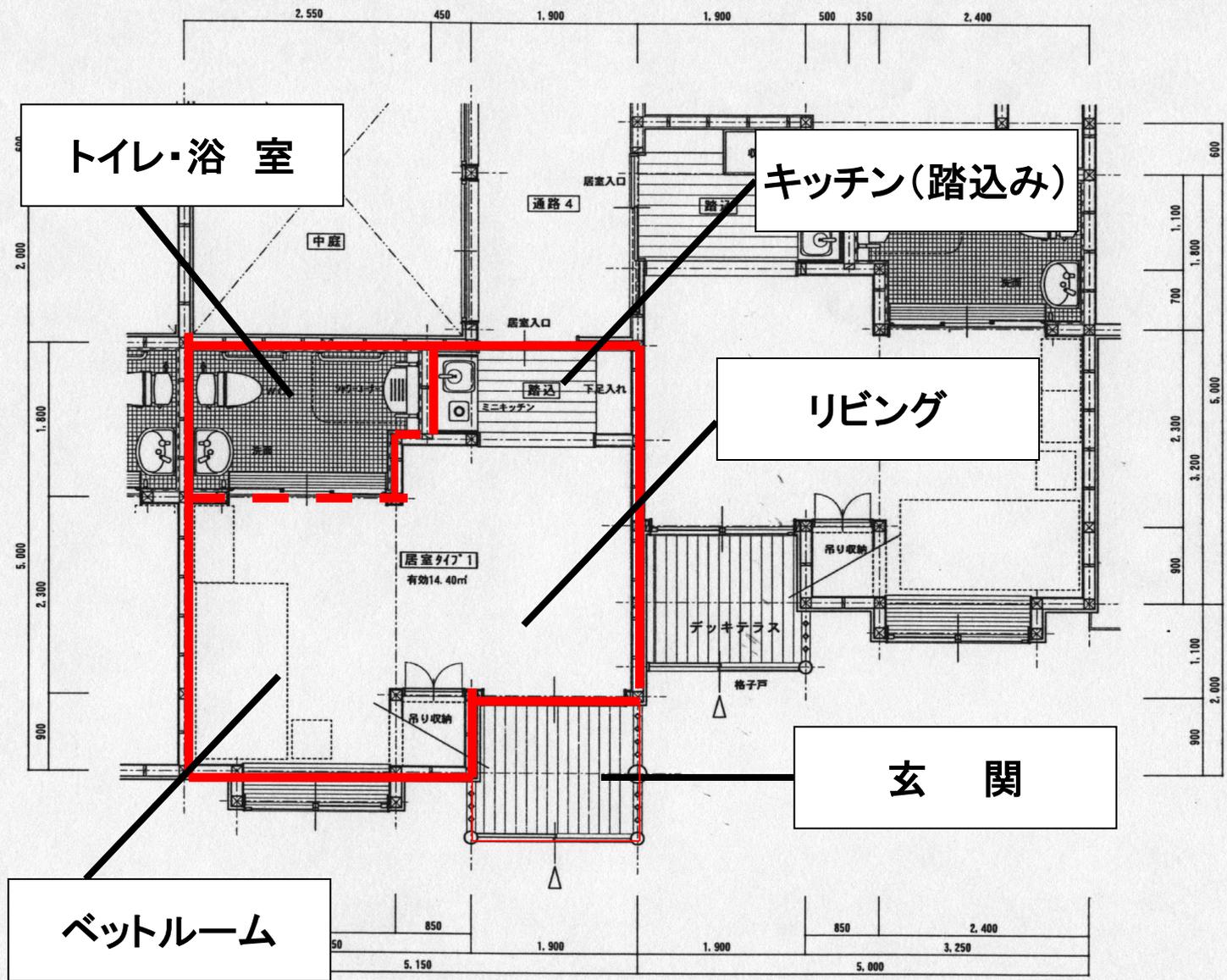
定員12人
個室 12室



定員70人(うちショート20人)

個室 70室





サテライト特養「大畑サテライト」(定員10名)



宅老所「大畑の家」(通所12名、宿泊、訪問)平成17年12月開所



1993年

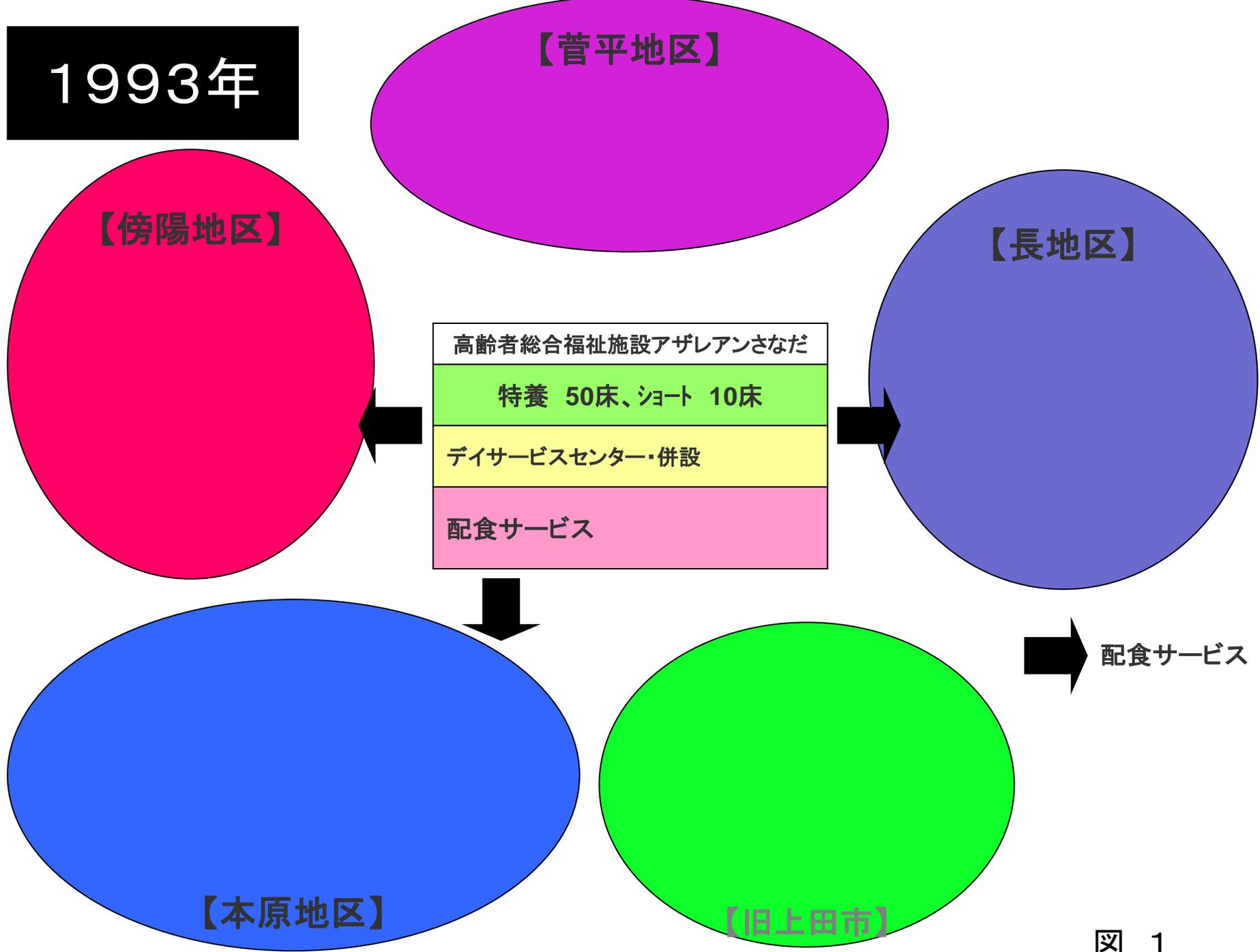


図 1

2013年

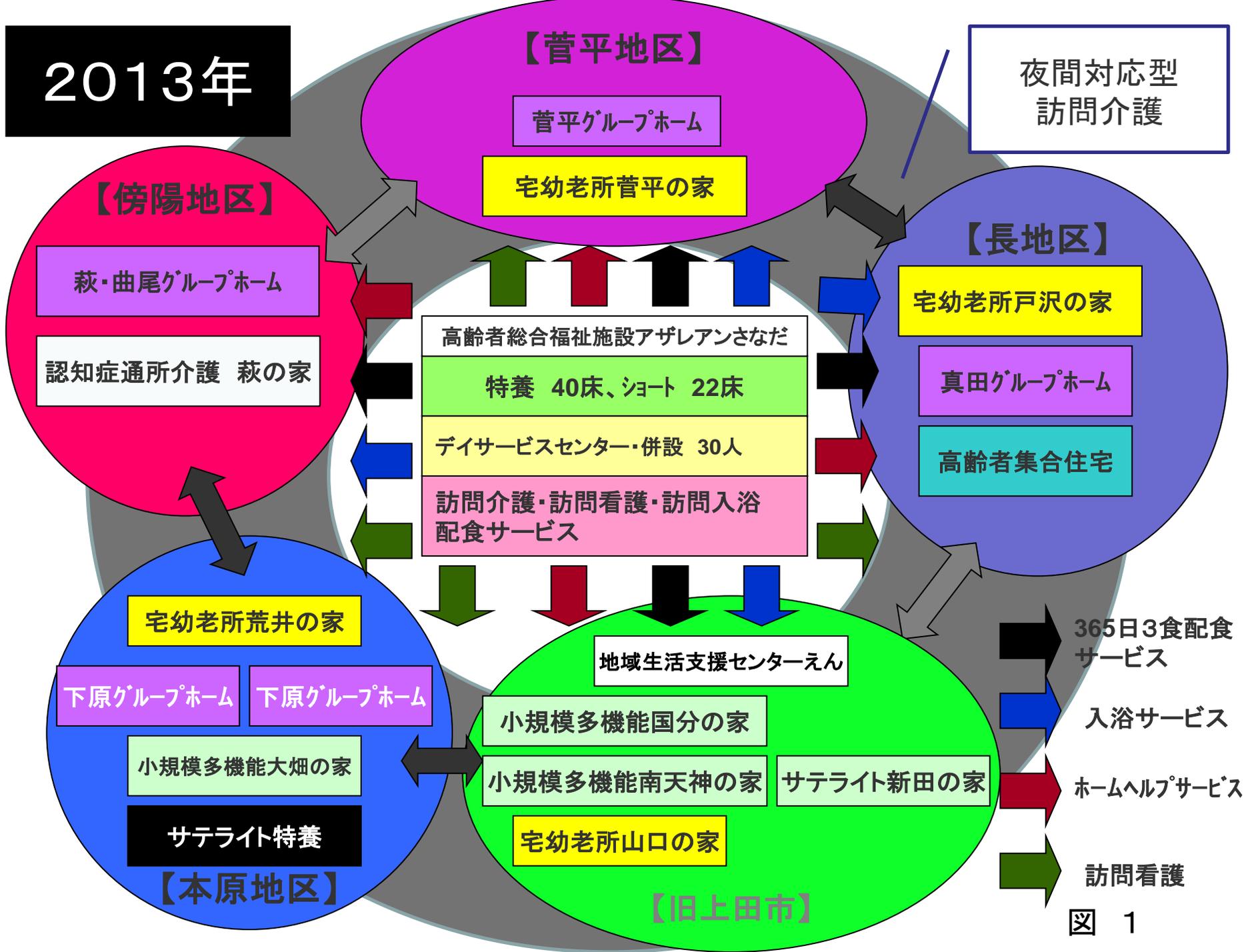


図 1

認知症通所介護「萩の家」

認知症対応型共同生活介護「萩・曲尾グループホーム(定員6名)」



認知症対応型共同生活介護「下原グループホーム(定員6名)」



認知症対応型共同生活介護「真田グループホーム(定員6名)」



認知症対応型共同生活介護「下原グループホーム増築(定員6名)」



小規模多機能型居宅介護南天神の家サテライト「新田の家」



地域分散型サテライトケアのイメージ

(在宅)

(地域)

(施設)

障害・高齢による生活障害

地域生活困難・周囲との軋轢

通い・移住

サテライトデイ
宅老所
グループホーム
逆デイサービス
高齢者住宅

入居

訪問

バックアップ

(地域サテライト)
地域支援基地型

24時間365日型のデリバリサービス

(今後の支援パターン)



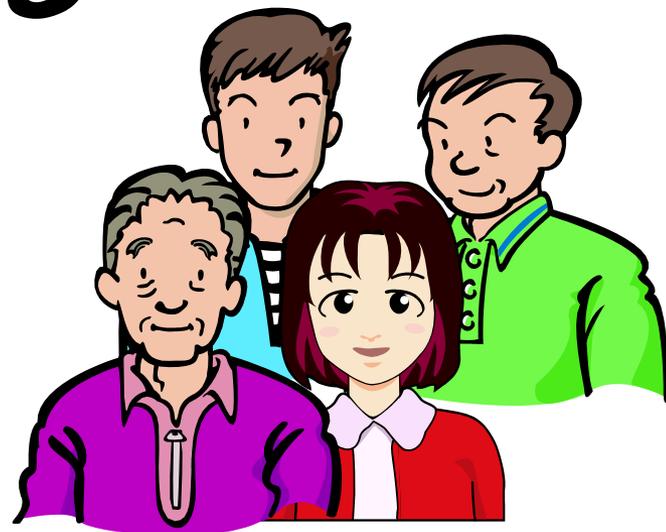
施設依存によって選択肢が少ない

収容型

(従来の支援パターン)

その6

結果として、地域社会から要介護者を隔離しないと、地域住民の「気づき」が高まる・・・



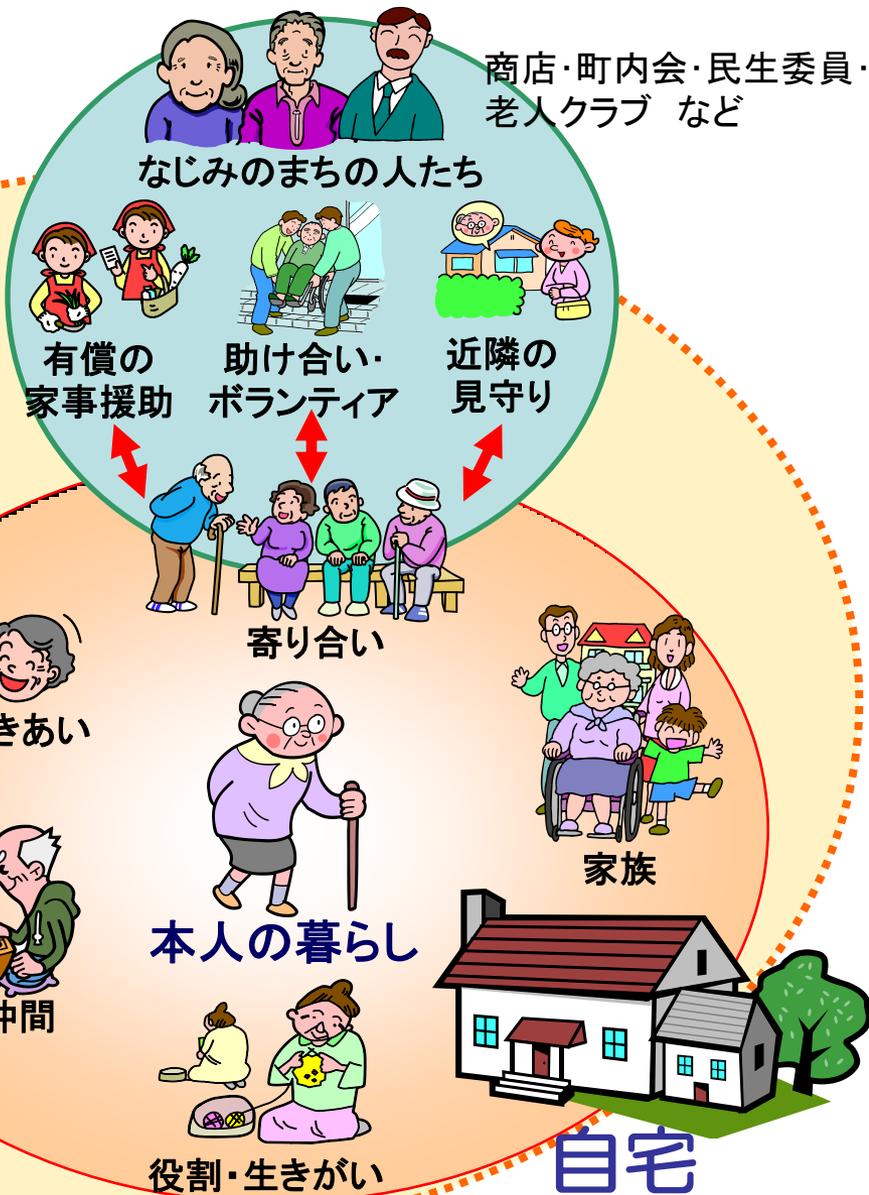
運営し推進会議を中心とした地域づくりに



運営推進 会議



医院・診療所



自治会長
民生児童委員
福祉推進員
地域包括支援センター
長寿会長
行政職員
利用者、家族
など

施設	1カ所
サテライト型施設	1カ所
宅老所	4カ所
小規模多機能	1カ所
グループホーム	4カ所

真田活き活きふるさと通信(隔月発行全戸配布)

真田 真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のための月刊フリーペーパー
いきいき♪
活き活き ふるさと通信
創刊号 2010年3月15日発行【真田地域に全戸配布】

撮影 スタジオセブン 依藤和雄



写真左下から、うみちゃん、そうちゃん、あかりちゃん親子、ゆうあちゃん

創刊号の表紙を飾るのは、真田地域で暮らす子どもたち。

大きな写真で登場したのは、諏訪部 葉月（はづき）ちゃん・4歳と、葉奈（はな）ちゃん・2歳の仲良し姉妹です。真田の未来を築く子どもたち、健やかに大きくなあれ！！

真田地区の新生児、新成人、還暦、100歳の方の写真を募集中！掲載は無料です。掲載希望の方は、巻末に記した編集部まで写真を送付いただくか、メール（kawaraban@ued.janis.or.jp）にデータを添付ください。

真田 真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のための月刊フリーペーパー
いきいき♪
活き活き ふるさと通信
第19号 2011年9月15日発行【真田地域に全戸配布】

～ニッセイ財団高齢社会先駆的事業～ハイブリット・ケア(地域分散型サテライトケア)の展開と新たな地域づくり

大きな写真で登場したのは角間のお茶のみ会に集う皆さん。いつも大勢参加され、とてもまとまりのある地区です。皆さん、いい笑顔！！



6月下旬の梅雨の晴れ間、角間で以前からご希望のあった「青空お茶会」を行いました。気持ち良い～！



真田地区の子どもたち、新成人、還暦、100歳の方の写真を募集中！掲載無料。お気軽に編集部までご連絡ください。

交流拠点事業（公民館活用型）

- 空き家を改修又は公民館を利用し、そこを拠点としてお茶のみや食事会等を開き、対象者が地域から孤立することを防ぐ。地域での交流をもつ。
- 5つの地区で、月2回サロンを開催する
 - 横沢地区（65歳以上 85人）
 - 角間地区（65歳以上 35人）
 - 穴沢・三島平地区（65歳以上 58人）
 - 岡保地区（65歳以上 46人）
 - 入軽井沢地区（65歳以上 53人）



まずは血圧測定と
簡単な健康相談

歌を歌ったり。お
茶のみ話に華が
咲きます





人にやってもら
うって、気持ち良
いわあ～

健康体操で、心も
身体もほぐしま
しょう





皆で食べると美味いわあ〜。

たまには外でのお茶のみも良いもんだなあ。





公民館を活用したサロン
(平成22～23年度)
角間・横沢地区
穴沢・三島平地区
入軽井沢・岡保地区
月2回程度



交流拠点事業(民家借上型)



いこいの郷、2011年8月スタート

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
延べ人数	97	98	95	103	80	103	114	690人
日平均	5	5	5	5,2	5	5,7	5,4	5人



持ち寄った食べ物が
テーブルにずらりと並びます



夏休みには小学生
も遊びに来ました



ボランティアさん
による
オカリナ演奏会

いこいの郷便り

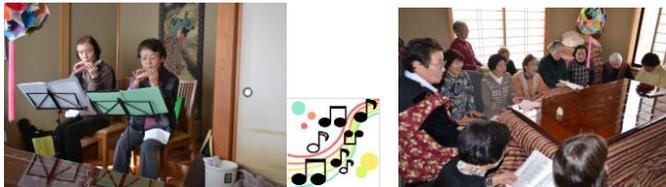
回覧

第4号

平成24年3月15日発行

オカリナ演奏会

1月17日に、1月の誕生会が行なわれました。下原の塩崎さんと荒井の清水さんがボランティアでオカリナ演奏をしてくださいました。オカリナの音は柔らかく、参加者はその演奏に聴き入りました。童謡唱歌懐かしい曲がいこいの郷中に響きわたりました。参加者の方々がオカリナ演奏と共に歌を歌いました。



お雛飾り勢揃い

桃の節句に合わせて、折り紙でお雛飾りを作りました。皆さん「お顔を描くのが一番難しかった」と。十人十色で様々ないいお顔のお雛様が並び、いこいの郷が一気に華やかになりました。折り紙のお雛飾りに加えて本物のおひな様（参加者の皆様）が3月2日に集まり、お雛祭りが行われました。ちらし寿司を作って甘酒でかんぱーい。「おひな様」を合唱し、賑やかな会になりました。



どなたでも利用できる場所なので、春休み中の子どもさん達も遊びに来てみて下さいね。

サポーター（ボランティア）さん募集中！

いこいの郷にてボランティアをしてみませんか？。地域の方々と一緒にお茶のみをしたり、ご飯を食べたり、参加者がやりたいことをサポートしていただいたり。一緒にいこいの郷を盛り上げていきませんか？。まずはいこいの郷に見学にお越しください。詳しくはアザレアンさなだの田中文子まで。

2ヶ月に1度、
いこいの郷便りを
発行しています。



大庭地区「サロン大庭」活動
月～金開催
月1回「ほろ酔いサロン」開催

ほろ酔いサロンの開催 男性陣も参加の機会を……



研修の大学生も一緒に 若い女性と一緒に盛り上がりました





みんなのつどい(2月)開催





「住み慣れた地域で自分らしくいつまでも」を
みんなで考える会

講師 小山剛氏、岩尾貢氏、厚生労働省
大谷るみ子氏

『支え・支え合い地域みんなの会』 研修会



運営推進会議メンバーの研修会

事前研修・視察研修(石川県加賀市)



大庭地区「サロン大庭」活動
月～金開催
月1回「ほろ酔いサロン」開催

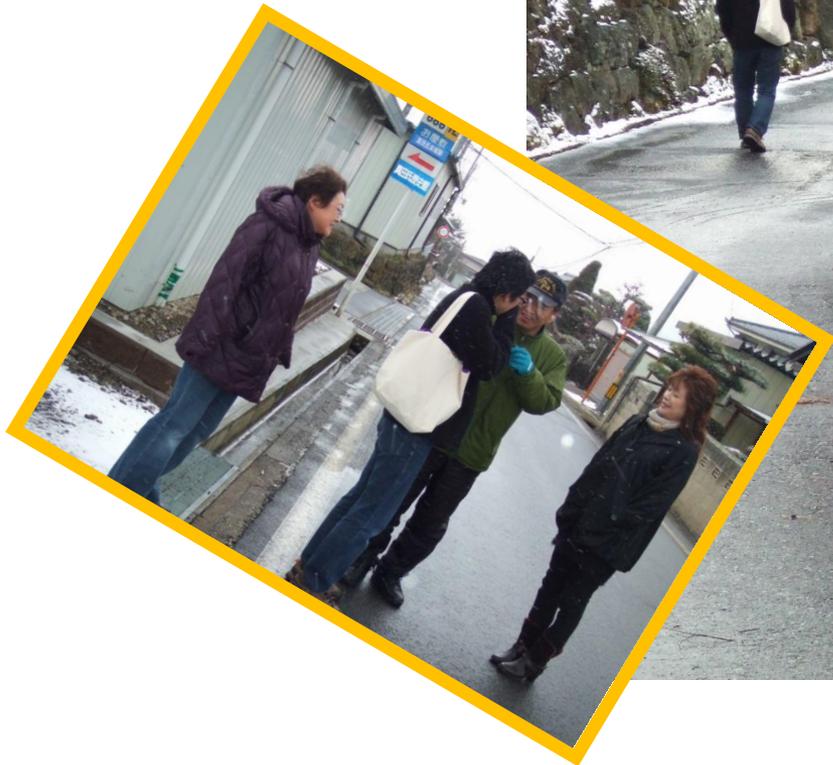
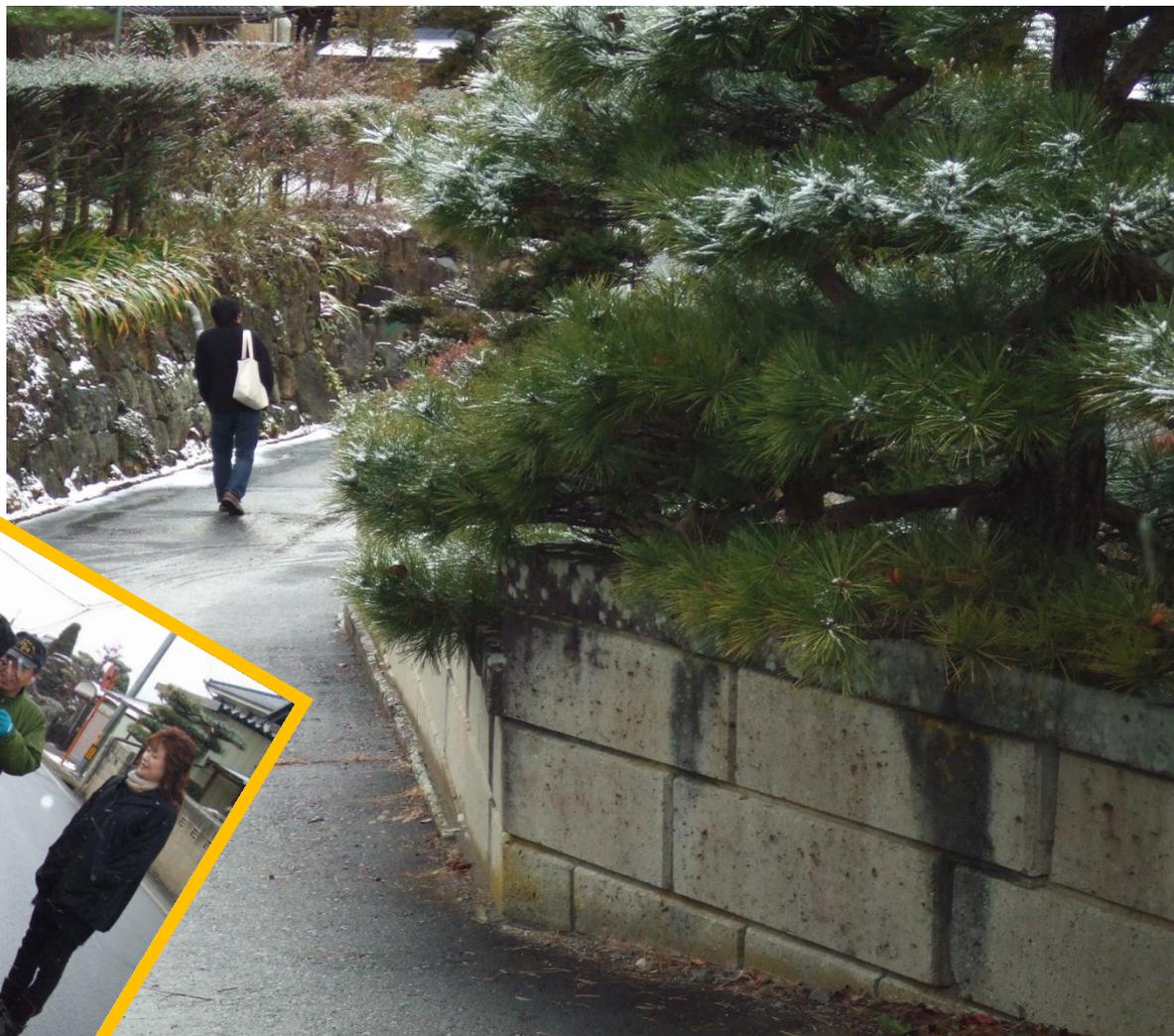


横尾地区SOS搜索ネットワーク
(平成24年3月)





真田地区SOS搜索ネットワーク
(平成25年3月)





様々な人が声を掛けるが...



優しい声掛け
にホットする
なあ



車に乗るの
は不安



それぞれの立場から



真田包括支援センター所長 より



真田自治センター 高齢者支援係係長 より

大畑区自治会長 挨拶

